

# 外敵のいない建物の死角が絶好の寝床に

人間に寄着した鳴の生活  
意外と知らない被害の悪さ

■鳴の死角が絶好の寝床に

人間に寄着した鳴の生活  
意外と知らない被害の悪さ

本來、野生の動物は人間に対して高い警戒心を持ち、近づくことを嫌な存在である。だが文部省の発達とともに人間の生活環境に非常に密着して生きる動物は数多く存在する。その中でも鳴は公園や樹木など、我々が日常生活を送る様々な場面で見かける機会がある。これまで生きる人々が鳴に対する警戒意識は薄れていたが、ここに注目したいのは、深刻な被害ではなく他の鳥類に比べて我が家の方は、場に近づくことは快適なイメージは良いとされる。一方で、「平和の鳥」ことひよこの「鳴の死角」というイメージが、鳴住民がその被害を受け、人間に近い存在と認識されているといふことだ。

日本鳴対策センター  
中村 克之氏

## 鳴が住しない環境づくりをコンサルティング

他の鳥類に比べて我が家の方は、場に近づくことは快適なイメージは良いとされる。

このように鳴は、場に近づくことは快適なイメージは良いとされる。しかし、この環境で起きやすくなるものがあつたとして、建物や近隣の環境等が影響を及ぼす。鳴住民がその被害を受け、人間に近い存在と認識されているといふことだ。

## 鳴き声・ファン等を防ぐプロのソウハウとは

人間に寄着した鳴の生活  
意外と知らない被害の悪さ

街中のよくある風景として見かける機会の多い鳴。彼らにも我々と同様に寝泊りをする場所が存在し、普段の日常生活で我々がその場所の存在を知ることはほとんどない。しかし、鳴は人の死角となるような建物のわざわざかな隙間などにも棲家を作り、寝泊りや繁殖を行うのである。鳴が棲みつくことによる建物への被害は、実際に遭わなければ感じることはできないだけに、その恐怖はあまり知られていないが、建物の価値を下げるばかりか、人体にも深刻な影響を及ぼす可能性があるのだ。

# 鳴被害の 恐怖を 徹底検証

鳴による被害はレベル  
による被害はレベル  
による被害はレベル  
による被害はレベル

他の鳥類に比べて我が家の方は、場に近づくことは快適なイメージは良いとされる。

このように鳴は、場に近づくことは快適なイメージは良いとされる。しかし、この環境で起きやすくなるものがあつたとして、建物や近隣の環境等が影響を及ぼす。鳴住民がその被害を受け、人間に近い存在と認識されているといふことだ。

## 第14回不動産ソリューションフェア セミナー情報

テーマ: 鳴が来るには理由(ワケ)がある! (不動産価値にも影響!)  
都市鳥害の現状と最新対策方法  
日時: 10月15日(水) 16:20~18:10 セミナート会場



# 鳴対策なら!

[日本鳴対策センター]は鳴(ハト)対策 鳴駆除のプロとして、厳しい品質管理基準であらゆる物件の鳥害対策に関するお悩みを解決する全国ネットワークによる専門家です。

鳴対策や鳴駆除などの工事なら、ビル、マンション、倉庫といった大型案件から、ベランダなどの小規模対応まで、たくさんの実績がございます。お気軽にお問い合わせください。

お見積りは無料

アフターフォローと保証付

全国対応

日本鳴対策センター東京南  
会員ネットワーク総合会員 フリーダイヤル  
0120-998-107



日本鳴対策センター  
JAPAN PIGEON CONTROL CENTER